



伊賀市立壬生野小学校
2023年8月30日
発行責任者 藪中 俊典

学校評価アンケートの結果から⑤

お忙しい中、学校運営に対して、保護者の方から多くのご意見もいただきました。学校の取組に対して評価いただいているご意見もあれば、改善すべき方向性などをご記入いただいたご意見もあり、ありがたく思っています。ここでは、一部しか掲載させていただきませんが、いただいたご意見をもとに、今後の学校運営を進めさせていただきます。ありがとうございました。

【学力向上に関して】

漢字テストや自主学など、工夫してもらえていると思います。
毎日の計どや漢字の宿題では、じっくり考えて答えを出すという習慣がついていかに感じる。漢字はなかなか定着しなかったため、今年度は、小テストなど繰り返し確認いただいております。長文を読ませる問題や、答えを見つける過程を説明させるような問題を出していただくと、深く考える力が身につくのではないかと思います。

漢字ドリルや計算ドリルには「繰り返し」と書かれているように、繰り返し行うことで身につけたい学力です。そうした学力とは異なり、「読み取る」学力や「考える」学力、また「考えを文章でまとめる」学力などは、「自分で考える」という学習なくしては、培うことが難しい学力です。「自分で考える」ことで、少しずつ、読み取りにおけるポイントや、考えを進める道筋、まとめ方などが分かってくるようになります。すぐには、目に見えた成果が感じられない学力ですが、学力の向上のため、これらも両輪で進めていきたいと考えています。

【人権に関して】

人権を大切に取る取組として、仲間を大切に教育、授業内容で、とても分かりやすい「ぼかぼか言葉」「ちくちく言葉」という授業をしていただけて、子どもにとっても、親としても、とてもよい授業だと思いました。なかなか家族では、そんなふうにはうまく、分かりやすく子どもにしっかり教えることができていなかったりするので、命や仲間を大切に教育や授業を通して、いろいろ学んでくれて、しっかり理解できていると思います。学校生活の中で、人権として「いじめ問題」が一番心配なので、人権を大切に取る取組やそういった授業をたくさんしていただけるといいなあと思います。
他の子どもと違うことをしたり、行動をしたりすると指摘される空気感があると思います。誰かが指摘すると、まわりの子も、「そうだ、そうだ。」と同じように指摘すると、差別につながると思います。個性を大切に。「まわりと違う」は悪いことではないと、一人一人に伝えてほしいです。

まだまだ後者のような空気感が子どもたちの関係の中にあると思います。そうした空気感が、下のような保護者の心配の声にもつながっていると考えます。

私服登校が始まり、同じ服を持っている子から、「その服、着て来ないで。」と言われた。通れる幅はあるのに「邪魔だからどいて。」と言われた。プールの授業のため、更衣中に「エッチ、見ないで。」と言われた。子ども同士の会話でこのような言葉が出るのは厳しいと思います。子どもが傷ついています。

制服について検討する中で、心配していたことのひとつが、「持ち物や服装の違いなどに価値を見出しているような発言」でした。互いの違いを認め合い、誰もが安心して学校生活をおくることのできるよう、服装も含め、こうした言動には立ち止まらせ考えさせる指導を引き続き行っていきます。

また、今年から、1年生は私服での登校としましたが、下のような不安の声も寄せられました。

子どもの心の気持ちとして大切にすべきことはあるし、考えていくべきなのは分かりますが、制服に関しては、まだ納得していない気持ちもあり、私服期間でさえ、「これは嫌。」などあります。制服が小さくなり、私服になった時は、朝からバタバタしそうです。低学年の間はまだそこまでですが、高学年になると、おしゃれなど興味を持ち始め、学校に着ていく服に迷うと思います。親として、すごくしんどいです。

先に書いたような「互いの違いを認め合う」指導は行いますが、ご家庭でも、「小学生が学校生活をおくるにふさわしい、機能的で、安全面を考慮した服装」について、お子さんと考える時間をもついただけるとありがたいです。

【連携に関して】

連絡ノートや何かあればその都度、連絡をいただいて、速やかに問題を解決することができていると思います。
丁寧におたより、通信を出してもらっているため、学校でどんな学習を進めているのかよく分かり、ありがたいです。
スマート連絡帳を取り入れてもらったことにより、うっかり捨ててしまったプリントを確認できるし、子どもの予定を詳しく知れて助かっています。
マチコミの時から比べて、スマート連絡帳になってから、連絡回数が多い。重要項目と最重要項目とわけてほしい。
スマート連絡帳ですが、その日の朝に必ず見なければならぬ内容以外は、朝から送信するのをやめてほしいです。朝は忙しいのに、緊急な事かと思ってみたら、お知らせのチラシなど、朝から見なくてもいい内容なので、時間を割くのがムダです。

「明日の時間割や宿題等を保護者の方とも共有させてもらうことで、ご協力をいただいた」ということや、「紙での配布物を極力減らすとともに、通信等、学校からの連絡を確実に届ける」ということ等を目的に導入をさせていただいた「スマート連絡帳」ですが、その効果については一定の評価はいただいている一方で、配信の回数や時間帯等、配信の仕方については課題があることが明らかとなりました。表示の仕方等を工夫できないか、検討させていただきます。

【スマホやゲーム機、タブレット等の使用に関して】

スマホ等の使用に関しては、7/19号をご覧ください。ここでは、ご意見の一部を掲載させていただきますので、ご家庭での指導の参考にさせていただければと思っています。学校でも、「ネットモラル」についての学習は、外部の講師さんなどにも来校いただき、学年に応じた指導をしていますので、ご家庭でも、約束を決めて使用させてください。

ゲーム等をやり過ぎた時には、自分がどうなるかということは、授業で既にしていただいているのでしょうか。まだなければ、学校でしていただくとありがたいです。家で言ってもよく分かっていないのか、変化が一時的です…。
ケータイ、ゲームは、19時までしか使用できない設定ですので、夜は大丈夫なのですが、日中は、子どもに任せていたら、つい長時間使っている時が多々ある。ゲームに関しては、何時間まで使用できるかという設定があるので心配ないが、スマホはついYouTubeなどをだらだらと見てしまっていることが多いので、気を付けてあげないと思っています。
タブレットの動画の視聴の時間の長いことで、子どもを叱ることが増えたので、思い切って、パスワードをわからないものに変えた。TVでYouTubeなどが見られるが、一人でどんな内容のものを見ているのか、親が分からないということはなくなり、タブレットはお風呂につかる時のみ使用可能にしたら、他のこと(学習など)をする時間が増え、寝る時間も早くなった。
eスポーツもあるので、ゲーム、スマホが悪いとも思わなくなった。外でスポーツをがんばっている子が褒められて、ゲームやスマホをしている子が怒られるのは違うと思う。スマホばかりしているが、プログラミング等で、大人になってから社会で活躍する場合もあると思う。家庭、学校、社会で、時代の流れに合った教育をしていくのが大切だと思える。